

彩の国・排水地下水河川水調査結果

調査年月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
調査年月日	2014年 9月21日						2014年 11月23日								2014年 7月27日
調査地点	塩沢親水公園(パイプ(地下水))	敷地内池雨水側溝(排水)	敷地内池流入前川湧水	敷地内川	塩沢川中流	五の坪川支流	塩沢親水公園(パイプ(地下水))	塩沢親水公園池	敷地内池雨水側溝(排水)	敷地内池流入前川湧水	敷地内川	吉野川上流	塩沢川中流	五の坪川支流	敷地内池雨水側溝
調査時刻	9:30	10:10	10:40	11:25	13:20	14:00	9:30	9:40	10:30	10:50	11:40	13:10	13:40	14:20	
外観(色と濁り)							透明	透明	透明	かすかに黄色	透明	透明	透明	白濁	
臭気	なし	なし	少し卵の腐った臭い	なし	なし	なし	なし	なし	なし	少し鉄臭	わずかに鉄臭	なし	なし	なし	
水温	20.6	17.6	18.4	19.1	18.9	22.2	18.2	11.6	11.0	17.4	10.5	10.9	13.0	14.7	
電気伝導度(mS/m)	54.2	58.9	64.1	45.9	37.0	45.2	54.1	34.2	31.3	63.7	42.7	33.5	52.4	54.2	
pH(比色法)	6.9	7.6	6.4	7.0	7.2	7.7	6.9	7.2	7.4	6.5	7.0	7.0	7.2	7.7	
COD(バック)	6	4	8以上※	8以上※	5	8以上※	8以上※	6	6	計測不能※	8以上※	8以上※	6	7※	
NO2-N(バック)	0	0	0.003	0.001	0.03	0.015	0	0.001	0	0.001	0.001	0.002	0.07	0.005	
塩化物イオン(バック)	5	50以上※	50以上※	50以上※	10	50以上※	10	5	50以上※	計測不能※	1	1	50以上※	50以上※	
その他		※塩化物イオン:濃いオレンジ色	※COD高:100 ※塩化物イオン:濃いオレンジ色に緑色まざる	※塩化物イオン:緑色まざった濃いオレンジ色		※COD高:18 ※塩化物イオン:濃いオレンジ色	※COD高:5	※COD高:4	※COD高:5	※COD高:9 ※塩化物イオン:濃いオレンジ~緑	※COD高:12	※COD高:8	※塩化物イオン:濃いオレンジ	※COD高:9 ※塩化物イオン:赤に近いオレンジ	

ug/L	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	元素記号の日本語訳
Cu	0.3	7.3	0.0	0.0	1.0	1.5	0.1	1.3	5.6	0.0	0.0	0.4	1.1	5.5	5.6	銅
Zn	1.7	27.9	2.9	0.0	2.3	0.0	1.0	5.3	61.9	2.1	0.0	6.4	2.5	14.0	37.0	亜鉛
Cd	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	カドミウム
Pb	0.0	0.3	0.0	0.5	0.1	0.0	0.0	0.5	0.8	0.1	0.0	0.3	0.1	4.3	0.4	鉛
Cr	0.0	1.6	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.1	0.6	0.0	0.0	0.1	0.0	1.1	1.1	クロム
As	3.6	9.3	2.4	0.4	1.0	2.9	3.2	0.9	5.2	5.1	0.2	0.5	0.6	3.0	6.2	ヒ素
Sb	0.2	5.1	0.0	0.0	0.2	1.4	0.2	0.4	1.9	0.0	0.0	0.0	0.2	1.6	3.8	アンチモン
Hg	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	水銀
B	46.0	199	47.8	42.2	44.1	30.7	52.4	33.1	1120	46.4	36.0	76.3	81.5	30.7	158	ホウ素
Se	0.1	0.8	0.7	1.0	0.2	0.8	0.3	0.3	0.4	0.6	1.5	0.2	0.4	0.6	0.8	セレン
Ni	0.5	1.0	5.7	0.9	0.6	1.4	0.4	0.7	1.1	1.4	0.6	2.4	1.1	3.1	1.0	ニッケル
Ag	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	銀
Sn	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	スズ
Mn	102	1.3	3540	863	17.8	0.5	61.4	162	2.4	3990	626	80.5	13.2	216	2.2	マンガン
Fe	1700	17.1	14200	9080	184	0.0	1550	358	50.7	23900	6730	1240	151	684	24.8	鉄
Na	19550	35900	22600	11500	13700	22400	21300	11200	19300	22100	12000	9690	34400	22100	31900	ナトリウム
K	2510	5640	2390	1640	2970	2670	2570	2750	4110	2260	1640	2960	5710	2670	5700	カリウム
Ca	81400	79100	90000	68200	47800	48500	84900	46400	36000	86100	65200	60200	50300	73100	75200	カルシウム
Mg	10800	2700	20200	12600	9300	17300	10300	8600	2060	19800	12400	4350	9550	17600	2490	マグネシウム
Al	0.0	31.1	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	26.0	31.2	0.0	0.0	12.9	1.1	332	104	アルミニウム
Si	18200	16500	19900	17600	10700	20000	19500	7840	11900	21500	17200	17600	12100	18000	14300	ケイ素
P	5.8	96.7	18.2	0.0	96.1	21.4	8.5	10.5	169	52.8	0.0	11.0	99.1	28.8	147	リン
U	0.4	1.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	1.0	0.9	ウラン

- 1) 金属濃度のうち、鉄Feまでは、何らかの基準が存在する項目。ナトリウムNa以下ケイ素Siまでは、基準がないが、水質を判断するときに有用な項目。
- 2) 雨水側溝(9番)は、水生生物に関する河川環境基準(0.03mg/L)の2倍。但し、行政側は、類型指定されていない河川なので、環境基準は適用されないと考えられる。
- 3) 敷地内池流入前川湧水(3番と10番)も、基準を超過するような目立って高濃度の重金属類はなかった。
- 4) COD(バックテスト)が8以上で振り切れているサンプルが多い。とりわけ敷地内池流入前川湧水は、3番が100、10番が90を示している。これらは、溶存態鉄(2価鉄)による妨害反応によるものと考えられる。別途行ったTOCの測定結果はこのことを支持している。
- 5) 雨水側溝(9番)のホウ素が、水質環境基準(1mg/L)を超えている。